

# ロックライミングマシン (RCM-06) による コンクリート壁面ハツリ

中性化の進んだコンクリート部分の壁面取り壊し ( t = 50 mm )

## 1 作業能力

### 1 \_ 1 作業能力の算定

$$Q = V * E \text{ ( m}^2 / \text{h )}$$

Q : 運転時間当たり作業能力 ( m<sup>2</sup> / h )

V : 運転時間当たり基準作業量 ( m<sup>2</sup> / h )

E : 作業効率

$$H : 1 \text{ m}^2 \text{ 当たり運転時間} \quad H = \frac{1}{Q} = \frac{1}{V * E} \text{ ( h / m}^2 \text{ )}$$

### 1 \_ 2 運転 1 時間当たり基準作業量 V

基準作業量

( m<sup>2</sup> / h )

運転時間当たり基準作業量 V
50 mm
10 m <sup>2</sup>

### 1 \_ 3 作業効率 E

作業効率

E
0,5 ~ 0,7 ~ 0,9

- (注) 1 作業効率は、次の諸条件を考慮し、値を決定する。
- 作業場所の広狭
  - 構造物の形状
  - 連続作業の可否
  - 作業現場での妨害等による作業の難易
- 2 取り壊し作業日当たり運転時間は、6時間とする。

2 ロックライミングによるコンクリート壁面ハツリ歩掛

( 1 m<sup>2</sup>当たり )

作業区分	数量	単位	単価
ロックライミング運転時間当たり 単価表 ( R C M 0 6 )		h	
壁面切削機 ( 運転日当たり換算値 ÷ 5 . 5 時間 )		h	
小器材費	6	%	
計			

\* 小器材費は、ビット消費費等を含む。

3 ロックライミング、アンカーワイヤー取り付け撤去歩掛 ( 準備工 )  
別途計上

4 重機の搬送費、道路養生等は、含まれない。

参考積算

ロックライミングによるコンクリート壁面ハツリ歩掛 50mmハツリ

作業能力

1-1 作業能力の算定

$$\begin{aligned}
 Q &= V * E \text{ ( m}^2\text{/h )} \\
 &= 10 * 0 . 7 \\
 &= 7 \text{ m}^2\text{/h}
 \end{aligned}$$

Q : 運転時間当たり作業能力 ( m<sup>2</sup>/h )  
 V : 運転時間当たり基準作業量 ( m<sup>2</sup>/h )  
 E : 作業効率

$$\begin{aligned}
 H : 1 \text{ m}^2\text{当たり運転時間} \quad H &= \frac{1}{Q} = \frac{1}{V * E} \text{ ( h / m}^2\text{ )} \\
 &= 1 / ( 10 * 0 . 7 ) \\
 &= 0 . 142 \text{ h / m}^2
 \end{aligned}$$

( 1 m<sup>2</sup>当たり )

作業区分	数量	単位	単価
ロックライミング*運転 R C M 0 6	0.142	h	31,646
壁面切削機	0.142	h	4,418
小器材費	6	%	5,120
計			5,427

\* 準備工等は、別途計上する。